

8

生徒が多彩に活動できる空間と 特色ある校舎デザイン

立体的に連続した吹抜けのある
共有空間と機能を表現したデザイン

静岡大成中学校・高等学校

学科等/普通科 クラス数・生徒数/25クラス・662人 建築主/学校法人静岡精華学園

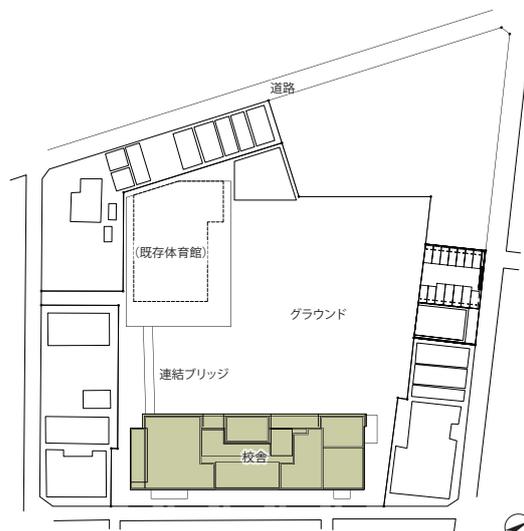
所在地/静岡県静岡市葵区鷹匠2-4-18 工事種別/改築 敷地面積/8,306㎡ 延床面積/6,947㎡ 竣工/2004年7月

■計画・整備のねらい

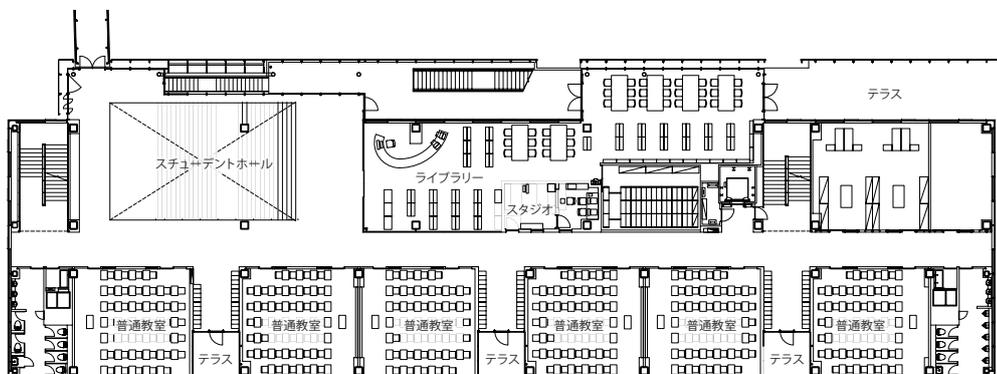
- 多彩な活動と交流を育む空間構成
- 愛着を生む個性的な内部及び外観デザイン



北西側外観。特別教室等に必要スペースを、基本の壁面から飛び出る形で確保し、そのまま外観のデザインとしている。



配置図。6階建てのコンパクトな校舎にしてグラウンドを確保。



2階平面図。シンプルな中廊下型でありながら、階段状のスチューデントホール、奥の深い空間構成のライブラリー、さらにその先のテラスといった、ドラマティックな学習・生活環境が演出されている。

■計画・整備のポイント

○個性的な外観デザインを実現する工法の選定



ダイナミックに飛び出している部分は、ガラスのカーテンウォールと、その外側の防球機能をかねたパンチングメタルで覆われている。それぞれの上部はテラスとして活用されている。



普通教室が並ぶ南東側の外観。フラットな壁面に2色の外装材、四種類の既存サッシを組み合わせ、また、テラスを奥まって設けることで北西側とは違った個性を表現。

■施設整備の工夫点

○変化に富んだホール・共通スペース



昇降口と2階を結ぶ大階段（チューデントホール）とライブラリー（奥）。一体的に運用すれば、多彩な文化活動の空間になる。大階段は劇場代わりになり、集会やさまざまなイベントに利用。



一般教室。廊下側にはカラフルな窓をランダムに配している。



ライブラリー（図書室）。自習スペースは屋外のテラスと連続し、アルミパンチングメタルによる柔らかい光に包まれている。



6階マルチルーム。活動が見えるよう、特別教室の廊下側は大きなガラス面になっている。

■教育効果のポイント

- 校舎全体がとても明るく開放的。廊下がカラフルで生徒の活気につながっている。
- 各階チューデントホールはクラスを超えた交流が生まれている。
- 1～2階の階段は個性表現の場となった。芸術選択の生徒が卒業発表をしたり学園祭でステージ代わりに活用している。